

# 令和5年度千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修の受講者募集について(通知)

このことについて、別添「実施要領」のとおり実施しますので、受講を希望する場合は、下記の各研修の申込期間に該当する研修の推薦書(様式1-1~3)に必要事項を記載の上、一般社団法人千葉県高齢者福祉施設協会宛てに提出してください。

(FAX可 ☎ 043-244-6022)

なお、課程ごとの各施設等の推薦人数は、それぞれ2名までとします。(2名推薦される場合は、各施設で推薦者の優先順位を付けてくださるようお願いいたします。)

## 記

### 1 基礎課程 (定員 1回につき40名 年4回実施)

区分	実施日	申込期間	受講決定通知
第1次	令和5年9月 26日・28日(2日)	令和5年 8月10日 ~8月25日	令和5年9月上旬
第2次	令和5年11月 16日・21日(2日)		
第3次	令和6年1月 19日・25日(2日)		
第4次	令和6年3月 5日・7日(2日)		

### 2 専門課程 (定員 1回につき40名 年3回実施)

区分	実施日	申込期間	受講決定通知
第1次	令和5年10月 17日・25日(2日)	令和5年 8月22日 ~9月5日	令和5年9月下旬
第2次	令和5年12月 5日・13日(2日)		
第3次	令和6年2月 6日・8日(2日)		

### 3 管理者課程 (定員 1回につき40名 年2回実施)

区分	実施日	申込期間	受講決定通知
第1次	令和5年11月9日 (1日)	令和5年 9月6日 ~9月20日	令和5年10月中旬
第2次	令和6年1月10日 (1日)		

## <注意事項>

- 1 感染症対策の観点から、受講定員は昨年度と同様に設定しています。このため、受講の御希望に添えない場合がありますので、予め御了承願います。
- 2 基礎課程は、概ね就業3年未満の職員が対象です。
- 3 専門課程は、基礎課程の修了者又は主任等の指導的な立場にある方が対象です。
- 4 管理者課程は、介護施設等の経営者、管理者、事務長及び生活相談員等施設の運

営に携わる方が対象です。

- 5 推薦書は、研修課程ごとに定められた申込期間内に一般社団法人千葉県高齢者福祉施設協会宛てに提出願います。

申込期間前や申込期間を過ぎた提出は、受付を行いませんので、通知に記載のある申込期間を厳守願います。

- 6 各施設の推薦人数の上限は、課程ごとに2名までです。区分ごとの上限人数ではありませんので、ご注意ください。ただし、募集状況によっては、受け入れ可能な場合があります。

- 7 受講決定通知は、高齢者福祉施設協会から発送いたします。

(受講決定通知がないと受講できません。)

- 8 受講推薦書は課程ごとに必要事項を記入し御提出ください。【施設・事業所名】の欄と受講希望者の氏名欄は、特に記入漏れのないようお願いします。

- 9 受講料は、基礎課程が1,000円、専門課程・管理者課程が2,000円です。

**【申込先】 一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会**

担当：笹口

住 所 〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3  
千葉県社会福祉センター内

TEL 043-244-6021

FAX 043-244-6022

# 令和5年度

## 千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進事業実施要領

この要領は、千葉県が実施する高齢者権利擁護・身体拘束廃止推進事業を効果的に実施するために、必要事項を定めるものとする。

### 1 事業内容

- (1) 高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修 基礎課程の実施
- (2) 高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修 専門課程の実施
- (3) 高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修 管理者課程の実施

### 2 事業の目的

- (1) 高齢者介護に就いた新任職員（概ね就業3年未満の職員を対象）に基礎的研修を行うことにより、
  - ① 高齢者権利擁護の理念を再確認し、利用者中心の介護の意義を学ぶ。
  - ② 身体拘束が及ぼす影響を理解し、さらに高齢者の心理・行動への知識を深め、個別性に視点を置いた、身体拘束をしない介護をめざす。
- (2) 高齢者介護の指導的立場にある者に対して、専門的研修を行うことにより、
  - ① 専門知識と実践技術を習得することにより、リーダーとして率先して身体拘束をしない介護の実現に取り組む。
  - ② 職場内において身体拘束廃止を推進していく人材を育てることにより、施設全体で取り組む体制を確立し、個別ケアの向上の充実につなげる。
- (3) 高齢者施設の経営を担う立場にあるものとして、
  - ① 法人運営の責任者として、権利擁護の理念を十分理解し、身体拘束廃止を推進する人材を指導・育成するとともに、介護の質の向上に取り組む管理者の意識の向上をめざす。

以上のことをもって、高齢者介護の充実を図ることを目的とする。

### 3 事業実施団体及び実施責任者

<研修実施団体> 一般社団法人 千葉県高齢者福祉施設協会  
〒260-0026  
千葉市中央区千葉港4-5 千葉県社会福祉センター内  
電話 043-244-6151

<研修実施責任者> 会長 田邊 信行

## 4 研修内容

### (1) 基礎課程研修……………講義・演習 10 時間（5 時間×2 日間）

#### 【実施カリキュラム】

- ア. 高齢者権利擁護に関する基本理念
- イ. 身体拘束に関する基本的知識
- ウ. 行政説明
- エ. 記録のポイント

### (2) 専門課程研修……………講義・演習 10 時間（5 時間×2 日間）

#### 【実施カリキュラム】

- ア. 知る手段としてのアセスメント ～ケアマネージャーからの視点～
- イ. リスクマネジメント
- ウ. 身体拘束廃止に向けた専門的理解と実践紹介
- エ. 身体拘束がもたらす弊害 ～リハビリテーションの視点から～
- オ. チームアプローチとリーダーシップ
- カ. 事例実践検討・演習

### (3) 管理者課程研修……………講義 3 時間（3 時間×1 日間）

#### 【実施カリキュラム】

- ア. 行政説明
- イ. 管理職としての高齢者権利擁護

#### ※ 『事前課題』と『1 日の振り返り』の提出について

受講者は、研修前に『事前課題』を、また研修当日の最後に『振り返り』を提出するものとする。（ただし、管理者課程は『振り返り』のみ。用紙については、『事前課題』は受講決定時に、『振り返り』は受講当日に配布する。）

### (4) 研修受講対象者

受講対象者は次の者とする。

- ◇基礎研修……………介護施設等に従事する者。ただし介護等の実務経験が3年未満の者を優先とする
- ◇専門研修……………基礎課程を修了した者又は主任等の指導的な立場にある者
- ◇管理者研修……………介護施設等の経営者、管理者、事務長及び生活相談員等施設の運営に携わる者

### (5) 研修実施回数・実施日と受講者数

- ◇基礎研修……………定 員：1 回につき 40 名（2 日間／年 4 回実施）  
実施日：第 1 回目 令和 5 年 9 月 26 日（火）・28 日（木）  
第 2 回目 令和 5 年 11 月 16 日（木）・21 日（火）

第3回目 令和6年 1月19日(金)・25日(木)  
第4回目 令和6年 3月 5日(火)・ 7日(木)

◇専門研修……定員：1回につき40名 (2日間/年3回実施)

実施日：第1回目 令和5年10月17日(火)・25日(水)  
第2回目 令和5年12月 5日(火)・13日(水)  
第3回目 令和6年 2月 6日(火)・ 8日(木)

◇管理者研修……定員：1回につき40名 (1日間/年2回実施)

実施日：第1回目 令和5年11月 9日(木)  
第2回目 令和6年 1月10日(水)

(6) 会 場

【基礎・専門・管理者課程】 千葉県経営者会館

千葉市中央区千葉港4-3 TEL. 043-246-1158

(7) 研修受講者の心得

受講者は、高齢者介護に携わる者として、研修の目的を理解するとともに、身体拘束廃止に向けた知識と介護技術の修得に努める。

(8) 研修修了の認定

研修実施団体は研修の結果を千葉県に報告し、これに基づき千葉県は修了証書を受講者に交付する。

(9) 受講者の費用負担

【受講料】

受講料として、基礎課程は1,000円、専門課程及び管理者課程は2,000円を徴収する。

## 5 関係機関との連携

この事業を実施するにあたり、関係する機関との連絡・連携を十分に行うなど、事業の目的の達成のため社会資源を有効に活用する。

## 6 その他の事項について

その他、この研修の実施にあたって必要な事項は、千葉県と協議のうえ実施する。

## 基礎課程 研修プログラム（第1次）

[研修会場]

- ・9/26(火) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:207 号室
- ・9/28(木) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:207 号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先:千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

		日 時	単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
第 1 日 目	令 和 5 年 9 月 26 日	9:30~9:50	(受 付)			
		9:50~10:00	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研修の目的、1日の流れを説明	研修委員	
		10:00~12:00	高齢者権利擁護に関する基本理念	権利擁護の理念、介護の基本的考え方・関わり方を学ぶ	服部メディカル研究所 所長 服部 万里子 氏	
		12:00~13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00~16:10	身体拘束に関する基本的知識	身体拘束の弊害について知る	拘束廃止研究所 所長 田中 とも江 氏	
		16:15~16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	
第 2 日 目	令 和 5 年 9 月 28 日	9:40~9:55	(受 付)			
		9:55~10:00	オリエンテーション	1日の流れ、必要事項の説明	研修委員	
		10:00~10:30	行政説明		千葉県職員	
		10:30~12:00	記録のポイント	記録のあり方を考える 所属施設において活用できる記録のポイントを知る	特別養護老人ホーム プレーゲ 本塾 施設長 蓮実 篤祐 氏	
		12:00~13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00~16:10	記録のポイント	記録のあり方を考える 所属施設において活用できる記録のポイントを知る	特別養護老人ホーム プレーゲ 本塾 施設長 蓮実 篤祐 氏	
16:15~16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員			

## 基礎課程 研修プログラム（第2次）

[研修会場]

- ・11/16(木) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:407 号室
- ・11/21(火) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:407 号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先:千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

		日 時	単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
第 1 日 目	令 和 5 年 11 月 16 日	9:30～ 9:50	(受 付)			
		9:50～10:00	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研修の目的、1日の流れを説明	研修委員	
		10:00～12:00	高齢者権利擁護に関する基本理念	権利擁護の理念、介護の基本的考え方・関わり方を学ぶ	服部メディカル研究所 所長 服部 万里子 氏	
		12:00～13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00～16:10	身体拘束に関する基本的知識	身体拘束の弊害について知る	拘束廃止研究所 所長 田中 とも江 氏	
		16:15～16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	
第 2 日 目	令 和 5 年 11 月 21 日	9:40～ 9:55	(受 付)			
		9:55～10:00	オリエンテーション	1日の流れ、必要事項の説明	研修委員	
		10:00～10:30	行政説明		千葉県職員	
		10:30～12:00	記録のポイント	記録のあり方を考える 所属施設において活用できる記録のポイントを知る	特別養護老人ホーム プレーゲ 本塾 施設長 蓮実 篤祐 氏	
		12:00～13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00～16:10	記録のポイント	記録のあり方を考える 所属施設において活用できる記録のポイントを知る	特別養護老人ホーム プレーゲ 本塾 施設長 蓮実 篤祐 氏	
16:15～16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員			

## 基礎課程 研修プログラム（第3次）

[研修会場]

- ・1/19(金) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:403 号室
- ・1/25(木) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:207 号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先:千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

		日 時	単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
第 1 日 目	令 和 6 年 1 月 19 日	9:30~9:50	(受 付)			
		9:50~10:00	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研修の目的、1日の流れを説明	研修委員	
		10:00~12:00	高齢者権利擁護に関する基本理念	権利擁護の理念、介護の基本的考え方・関わり方を学ぶ	服部メディカル研究所 所長 服部 万里子 氏	
		12:00~13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00~16:10	身体拘束に関する基本的知識	身体拘束の弊害について知る	拘束廃止研究所 所長 田中 とも江 氏	
		16:15~16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	
第 2 日 目	令 和 6 年 1 月 25 日	9:40~9:55	(受 付)			
		9:55~10:00	オリエンテーション	1日の流れ、必要事項の説明	研修委員	
		10:00~10:30	行政説明		千葉県職員	
		10:30~12:00	記録のポイント	記録のあり方を考える 所属施設において活用できる記録のポイントを知る	特別養護老人ホーム プレーゲ 本塾 施設長 蓮実 篤祐 氏	
		12:00~13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00~16:10	記録のポイント	記録のあり方を考える 所属施設において活用できる記録のポイントを知る	特別養護老人ホーム プレーゲ 本塾 施設長 蓮実 篤祐 氏	
		16:15~16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	

【令和5年度 千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修】

基礎課程 研修プログラム（第4次）

[研修会場]

- 3/5(火) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:207 号室
- 3/7(木) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:403 号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先:千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

		日 時	単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
第1日目	令和6年3月5日	9:30~9:50	(受付)			
		9:50~10:00	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研修の目的、1日の流れを説明	研修委員	
		10:00~12:00	高齢者権利擁護に関する基本理念	権利擁護の理念、介護の基本的考え方・関わり方を学ぶ	服部メディカル研究所 所長 服部 万里子 氏	
		12:00~13:00	(昼食・休憩)			
		13:00~16:10	身体拘束に関する基本的知識	身体拘束の弊害について知る	拘束廃止研究所 所長 田中 とも江 氏	
		16:15~16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	
第2日目	令和6年3月7日	9:40~9:55	(受付)			
		9:55~10:00	オリエンテーション	1日の流れ、必要事項の説明	研修委員	
		10:00~10:30	行政説明		千葉県職員	
		10:30~12:00	記録のポイント	記録のあり方を考える 所属施設において活用できる記録のポイントを知る	特別養護老人ホーム プレーゲ本塾 施設長 蓮実 篤祐 氏	
		12:00~13:00	(昼食・休憩)			
		13:00~16:10	記録のポイント	記録のあり方を考える 所属施設において活用できる記録のポイントを知る	特別養護老人ホーム プレーゲ本塾 施設長 蓮実 篤祐 氏	
		16:15~16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	

## 専門課程 研修プログラム（第1次）

[研修会場]

- ・10/17(火) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:207 号室
- ・10/25(水) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:403 号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先:千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

		日 時	単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
第 1 日 目	令 和 5 年 10 月 17 日	9:30～ 9:50	(受 付)			
		9:50～10:00	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研修の目的、1日の流れを説明	研修委員	
		10:00～12:00	知る手段としてのアセスメント ～ケアマネージャーからの視点～	アセスメントシートについて知る	中核地域生活支援センター さんネット コーディネーター 泉 洋治 氏	
		12:00～13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00～14:00	リスクマネジメント	介護の視点からリスクマネジメントを学ぶ	社会福祉法人 六親会 理事長 湯川 智美 氏	
		14:10～16:10	身体拘束廃止に向けた専門的理解と 実践紹介	身体拘束をなくす取り組みを、実践例をとおして 深める		
		16:15～16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	
第 2 日 目	令 和 5 年 10 月 25 日	9:40～ 9:55	(受 付)			
		9:55～10:00	オリエンテーション	1日の流れ、必要事項の説明	研修委員	
		10:00～12:00	身体拘束がもたらす弊害 ～リハビリテーションの視点から～	リハビリテーションの視点から身体拘束廃止に ついての専門的理解を深める	千葉県千葉リハビリテーション センター 地域支援センター長 田中 康之 氏	
		12:00～13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00～14:30	チームアプローチとリーダーシップ	介護を行うためのチームのあり方、リーダーの役 割について考える	あざみ野ヒルトップ 代表 松下 明美 氏	
		14:40～16:10	事例実践検討・演習	事例をとおして、身体拘束廃止に向けた組み みを学ぶ		
16:15～16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員			

専門課程 研修プログラム (第2次)

[研修会場]

- ・12/ 5(火) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:207 号室
- ・12/13(水) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:207 号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先:千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

		日 時	単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
第 1 日 目	令 和 5 年 12 月 5 日	9:30~ 9:50	(受 付)			
		9:50~10:00	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研修の目的、1日の流れを説明	研修委員	
		10:00~12:00	知る手段としてのアセスメント ～ケアマネージャーからの視点～	アセスメントシートについて知る	中核地域生活支援センター さんネット コーディネーター 泉 洋治 氏	
		12:00~13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00~14:00	リスクマネジメント	介護の視点からリスクマネジメントを学ぶ	社会福祉法人 六親会 理事長 湯川 智美 氏	
		14:10~16:10	身体拘束廃止に向けた専門的理解と 実践紹介	身体拘束をなくす取り組みを、実践例をとおして 深める		
		16:15~16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	
第 2 日 目	令 和 5 年 12 月 13 日	9:40~ 9:55	(受 付)			
		9:55~10:00	オリエンテーション	1日の流れ、必要事項の説明	研修委員	
		10:00~12:00	身体拘束がもたらす弊害 ～リハビリテーションの視点から～	リハビリテーションの視点から身体拘束廃止に ついての専門的理解を深める	千葉県千葉リハビリテーション センター 地域支援センター長 田中 康之 氏	
		12:00~13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00~14:30	チームアプローチとリーダーシップ	介護を行うためのチームのあり方、リーダーの役 割について考える	あざみ野ヒルトップ 代表 松下 明美 氏	
		14:40~16:10	事例実践検討・演習	事例をとおして、身体拘束廃止に向けた組み みを学ぶ		
16:15~16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員			

## 専門課程 研修プログラム（第3次）

[研修会場]

- ・2/ 6(火) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:403 号室
- ・2/ 8(木) 千葉県経営者会館(千葉市中央区千葉港 4-3) 会場:403 号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先:千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

		日 時	単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
第 1 日 目	令 和 6 年 2 月 6 日	9:30～ 9:50	(受 付)			
		9:50～10:00	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研修の目的、1日の流れを説明	研修委員	
		10:00～12:00	知る手段としてのアセスメント ～ケアマネージャーからの視点～	アセスメントシートについて知る	中核地域生活支援センター さんネット コーディネーター 泉 洋治 氏	
		12:00～13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00～14:00	リスクマネジメント	介護の視点からリスクマネジメントを学ぶ	社会福祉法人 六親会 理事長 湯川 智美 氏	
		14:10～16:10	身体拘束廃止に向けた専門的理解と 実践紹介	身体拘束をなくす取り組みを、実践例をとおして 深める		
		16:15～16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	
第 2 日 目	令 和 6 年 2 月 8 日	9:40～ 9:55	(受 付)			
		9:55～10:00	オリエンテーション	1日の流れ、必要事項の説明	研修委員	
		10:00～12:00	身体拘束がもたらす弊害 ～リハビリテーションの視点から～	リハビリテーションの視点から身体拘束廃止に ついての専門的理解を深める	千葉県千葉リハビリテーション センター 地域支援センター長 田中 康之 氏	
		12:00～13:00	(昼 食・休 憩)			
		13:00～14:30	チームアプローチとリーダーシップ	介護を行うためのチームのあり方、リーダーの役 割について考える	あざみ野ヒルトップ 代表 松下 明美 氏	
		14:40～16:10	事例実践検討・演習	事例をとおして、身体拘束廃止に向けた組み 組を学ぶ		
16:15～16:30	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員			

## 管理者課程 研修プログラム(第1次)

[研修会場]

千葉県経営者会館 (千葉市中央区千葉港4-3)

会場: 403号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先: 千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

日 時	単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
令和5年11月9日(木)	10:30~11:00	(受 付)		
	11:00~11:10	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研修の目的、1日の流れを説明	研修委員
	11:10~12:00	行政説明		千葉県職員
	12:00~13:00	(昼食・休憩)		
	13:00~16:00	管理職としての高齢者権利擁護	権利擁護、身体拘束廃止に向けた管理職の意識改革と施設で行うべき事、制度作りを学ぶ	社会福祉法人 六親会 理事長 湯川 智美 氏
	16:00~16:20	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員

【令和5年度 千葉県高齢者権利擁護・身体拘束廃止研修】

管理者課程 研修プログラム(第2次)

[研修会場]

千葉県経営者会館 (千葉市中央区千葉港4-3)

会場：207号室

※ 駐車場がございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

※ 受講者の昼食は、各自でご用意ください。

※ 緊急時の連絡先：千葉県高齢者福祉施設協会 TEL043-244-6151

日 時		単 元 名	研修のねらい・内容	講 師・担当者	備考
令和 6年 1月 10日 (水)	10:30~11:00	(受付)			
	11:00~11:10	オリエンテーション	研修受講時の留意点 研究の目的、1日の流れを説明	研修委員	
	11:10~12:00	行政説明		千葉県職員	
	12:00~13:00	(昼食・休憩)			
	13:00~16:00	管理職としての高齢者権利擁護	権利擁護、身体拘束廃止に向けた管理職の意識改革と施設で行うべき事、制度作りを学ぶ	社会福祉法人 六親会 理事長 湯川 智美 氏	
	16:00~16:20	1日の振り返り	1日の学習を振り返る	研修委員	